



岡山さんぽメールマガジン 第 138 号 7 月 1 日 (月)



1. 相談員便り (福岡悦子相談員)
2. 研修会のご案内  
★8/1 (木) 産業医研修会(実地 2 単位)を開催します★
3. 編集後記

---

### 1. 相談員便り (福岡悦子相談員)

---

日本産業看護学会ってなあに？

メールマガジンご覧の皆様、こんにちは。今回は福岡が担当させていただきます。

皆様は日本産業看護学会をという名前をお聞きになったことがありますか？多くの方はご存じないと思います。そこで今回は日本産業看護学会について紹介いたします。

日本産業衛生学会の中の産業看護部会とは別物です。日本産業看護学会の会員の多くは日本産業衛生学会産業看護部会会員でもあります。ということは「日本産業衛生学会」「日本産業衛生学会産業看護部会」そして「日本産業看護学会」と 3 通りの年会費が必要となります。産業看護職として勤務される方々に本学会会員になることのメリットを広めていく必要があります。

日本産業看護学会は河野啓子理事長によると、「学問としての産業看護の発展と高度の実践能力・実践方法の開発により、社会に貢献すること」を目的として、2012 年 12 月 8 日に発足しました<sup>1)</sup>。現在会員数は 300 名程度と少ないですが、ホームページを開設し、評議員、理事、会員の皆さんで頑張って産業看護の仲間を増やしていこうとしています。毎年 11 月初旬に日本産業看護学会学術集会を開催していますが、今年度は 2019 年 10 月 26 日 (土) 27 日 (日) 関西医科大学、三木明子教授のもとで「ダイバシティの実現に向けた産業看護の力～すべての人の多様な働き方を考える～」をテーマに開催準備が進められています。興味のある方はぜひご参加ください。

次に、委員会を紹介いたします。

「総務委員会」「編集委員会」「広報委員会」「教育研修委員会」「研究委員会」「国内外連携委員会」「倫理・利益相反委員会 (旧倫理員会)」「産業看護体系化検討委員会」「組織強化委員会」の 9 つの委員会とそれをまとめる「事務局」です。事務局は、産業医科大学産業保健学部看護学科産業・地域看護学講座で教員が担ってくれています。本来の業務とは別であり、業務量が多く、パートの協力を得ても大変厳しいと聞いています。各委員会はそれぞれ活発に活動しています。ちなみに福岡は広報委員会の委員長で年 2 回のニュースレター発行 (うち 1 回はメール配信) と HP 修正等が主な業務です。ニュースレターは案を作成し、広報委員の意見を入れて理事会で検討後、原稿を依頼し専門業者の協力を得て発行しています。HP 関

連は専門業者に委託しています。

戦後からこれまで産業現場（企業）で働く看護職を産業看護あるいは産業看護職と言ってきました。日本産業衛生学会産業看護部会では、平成 8 年度から「産業看護職継続教育システム」を開始し、基礎コース（前期・後期 2 泊 3 日の研修、その間に研究レポートを提出）に合格した者に平成 10 年度から「産業看護師」という資格の登録が開始されました。「産業看護師」の登録は日本産業衛生学会理事長名です。ところが平成 13 年（2001）に保健婦助産婦看護婦法が改題、「保健師助産師看護師法」になったため企業に働く看護職が産業看護師と呼ばれるようになり、大変戸惑った記憶があります。現在は「産業保健看護専門家制度」に移行（平成 27 年 5 月総会）しています。

さて、産業看護学会は「産業看護学」を確立して世間に認知してもらうことを目的に活動してきましたが、2018 年看護協会から 46 番目の学会として認知されたと本年 5 月の理事会で報告がありました。岡山県産業看護部会の会員の中でも産業看護学会の会員数が少ない現状です。これを機会に岡山県の会員が増えることを心から祈念しています。

日本産業看護学会の HP アドレスは以下です。

[www.jaohn.com/](http://www.jaohn.com/)

引用：1. 日本産業看護学会ニュースレター 2016 年 5 月  
理事長 河野啓子

---

## 2. 研修会のご案内

---

★8/1（木）産業医研修会を開催します★

8/1(木)14:00～16:00『石綿関連疾患診断技術研修』

石綿関連疾患に関する胸部画像の読影診断技術研修及び石綿による労災疾病の労災補償制度についての研修を実施することにより、当該疾患の早期診断を図るとともに労災請求へつなげ、被災者の早期救済を促進する。

対象:医師、産業医

単位：生涯研修 実地 2 単位

定員：20 名

会場：：アスベスト疾患研究・研修センター 2 階会議室  
（岡山市南区築港緑町 1-10-25）※岡山労災病院敷地内

★参加申し込みはこちら

<http://www.okayamas.johas.go.jp/01-ke.html#801-2>

---

☆今月開催予定の研修会☆

7/2(火)13:30～15:00『若年性認知症について』

7/10(水)14:30～16:00『うつ病の対応について』

7/12(金)14:00～15:30

『産業保健・産業看護職の基本』【対象:産業看護職】

7/17(水)14:00～16:00

『治療と仕事の両立実現をめざして

～両立支援ガイドラインの活用はこうなる！～』

7/23(火)14:00～15:30【満席】

『職場のメンタルヘルス対策－応用編－』

---pick up!---

7/17(水)14:00～16:00

『治療と仕事の両立実現をめざして～両立支援ガイドラインの活用はこうなる！～』

《内容》

「治療と仕事の両立」における関係者の役割や企業の環境整備、支援の進め方等について、ガイドラインで理解し、その後、実際に書式を使つてのグループワークを行います。

☆ガイドラインを丁寧に、わかりやすく解説します。グループワークを通じて、「治療と仕事の両立」を具体的にどう取り入れていくのか、そのヒントを得られるような内容です。

★研修会の詳細、参加申込はこちら

<http://www.okayamas.johas.go.jp/01-ke.html>

---

### 3. 編集後記

---

毎年開催している「岡山地方産業安全衛生大会」。今年は、いつもの岡山コンベンションセンター・ママカリフォーラムから場所を変えて、おかやま未来ホール（イオンモール岡山 5 階）にて 7 月 4 日（木）に開催します。岡山産業保健総合支援センターも主催に名を連ね、治療と仕事の両立支援・ストレスチェック制度等の相談コーナーを設置します。企業の専属産業医が相談コーナーで皆様の相談に回答させていただきます。岡山産業保健総合支援センター相談コーナーにもお越しくださいますようよろしくお願いたします。

---

次回の第 139 号は 8 月初旬に配信予定です。